

かめおか



市議会だより



亀岡市観光マスコットキャラクター
明智かめまる

2021年(令和3年)10月31日

たがいま、おかしらって
思いあふれは
みんなで広げよう。
シトラスリボンプロジェクト。



Citrus
Ribbon
PROJECT

from obime

亀岡市議会は、シトラスリボンプロジェクトに賛同しています。

補正予算可決!!

別院中学校

令和5年から南桑中学校に編入へ

災害用トイレトレーラーは必要か?

修正案提出

ワクチン接種 年内完了へ

生理の貧困対策に具体的施策

子育て応援 陣痛タクシー開始!!

令和2年度決算認定

徹底審査

議会だよりから
動画
視聴可能に

どうなる?

川の駅・亀岡水辺公園

令和三年

九月議会



9月議会は決算審査! 適正に税金が使われたのか審査したよ

かめまるくんと しんがくんの 議会とーく



亀岡市観光マスコットキャラクター
明智かめまる

9月議会は、決算審査だよ。大切な税金が、どう使われたかをチェックする大切な議会だね。



石田梅岩イメージキャラクター
しんがくん

よく覚えていたね。決算審査では、担当部からの説明に對して、資料請求や現地視察も行って、細かく、深く質疑するんだけど、

今年からは、分科会(各常任委員会で構成)で、事前に勉強会や視察などを行ったから、限られた時間でも、課題をしっかりとより深く審査できたんじゃないかな。



補正予算のうち、災害用トイレトレーラーは、引っぱり張る方法や保管する方法がはつきりしていないことや、災害時にどうやってトイレを確保して管理するかということがしっかりと考えられていない中で、車両の購入だけが出されるから、本当に必要なか、再度担当部課に説明を求めて議論したんだ。議員の意見は分かれて、この予算分を削除する修正案も出されたよ。

また、決算では、特に注目した事業を取り出して評価する「事務事業評価」を行い、個別に審査・協議して、今後の予算や施策に反映させるよう、意見もつけるんだ。



予備日も使って審査したって聞いたけど、決算審査が長引いたの? それともそれ以外のこと?

実は、決算じゃなく、コロナ対策や災害対策の補正予算、条例の制定などについて、白熱した議論が行われたんだ。

決算審査は
4.5ページへ

これらの関連内容は
6ページ以降へ

市民の声を聞きます

大発見! まち歩きトーク実施

新型コロナウイルス感染症の影響で、わがまちトークなどの広聴活動ができない中、前回の店舗前シールアンケートに続き、今回は、「災害と地域」をテーマに、畑野町を自分たちで歩きました。地域の課題を「見る」「聞く」「考える」貴重な機会となりました。



10月1日に、畑野町を歩いて見て回り、住民の皆さんの声をお聞きしました。



自分たちでやるしかなかった

〜今も残る災害の爪あと〜

平成30年7月の豪雨災害で、畑野町は大きな被害に遭いました。「消防や救急が入れないところもあった」「私道は自分たちで復旧作業をしなければならなかったが、力を合わせてがんばった」と、当時をふり返って畑野町の方は語られます。「住宅周辺の土砂崩れで困っている」「大路次川など、災害現場の復旧を迅速に進めてほしい!」との切実な願いも聞き取り、議会としても、危険箇所を再点検や、一刻も早い復旧に向けて努力したいと感じました。

災害を教訓に

地域住民が絆を強めて

〜防災を意識した持続的な取組に〜

広野2区環境保全会の皆さんは、日常的に危険箇所のパトロールを継続されています。倒木の恐れがある樹木を早めに伐採していますが、それを無駄にせず、薪にして販売するなど、防災活動をまちの活性化と結んでおられるところは、他の地域にも参考にさせていただけるなど感じました。

広聴活動のページ

住民の力で復旧

(畑野町自治会提供)



実際に現場まで行くことで、地域の課題や住民の本当の声を感ずることができたと思います。新型コロナウイルス感染症の影響で、意見交換会やわがまちトークの開催を見合わせている中での今回の取組でしたが、コロナ収束後、従来の活動を再開しても、今回の取組のように、現場に行き、直接市民一人一人と向き合う活動も組み合わせることで、広聴活動がより深いものになるのではないかと感じました。

市民福祉のさらなる増進をめざして 今年度の執行・来年度予算に反映させることを求める

評価・要望を

事務事業評価とは…

決算審査は、全ての事業を対象に行いますが、市政運営や今後の予算編成に議会の意見がより反映されるように、あらかじめ選定した項目を、集中質疑で数値化して評価を行うものです。

事務事業評価でさらに詳しく審査

詳細審査で 令和2年度決算を認定

決算特別委員会（議長、監査委員を除く全議員で構成）は、9月15日から常任委員会を単位とする3分科会に分かれ、一般会計、特別会計、企業会計決算の集中審査を行いました。分科会審査では、担当部の説明を受け、詳細に質疑を行いました。また、必要に応じて現地視察を実施し、委員間討議を行うなど、活

9月22日には全体会を開催し、分科会審査報告の後、討論、採決を行い、一般会計をはじめ全会計決算を認定しました。

認定にあたり、指摘要望事項を市長に送付しました。

発に議論しながら、討論、採決を行いました。また、事務事業評価をあわせて実施しました。

どんな評価・要望を出したのか、しんがくに解説してもらおう



事務事業評価は全11件の中から各分科会1つを取り出して説明しています！

しんがくのワンポイント解説



ホームページで移住・定住サイトを開いても、空き家情報くらいしか載っておらず、住みたいと思える市の魅力が感じられない。空き家の活用も進んでいない。環境先進都市、SDGsなどの施策と結んだ市のPRや、他市の例に学び移住特典を紹介しては。

総務文教分科会
移住・定住促進経費
《決算額 1,977万3,766円》
見直しの上 継続

論点
● 移住・定住促進事業により、どれだけ移住に結びついたのか。課題は何か。

主な意見
● 「離れ」にのうみの指定管理者に対し、宿泊者を増やすための努力を見せるよう求められた。
● 人口減少を食い止めるため、市が部署間の連携を取り、全体が一丸となって移住・定住促進施策に取り組まれた。

環境市民厚生分科会
環境保全対策経費
《決算額 870万8,768円》
拡充

論点
● 議員提案した「亀岡市ポイ捨て等禁止条例」を受けて、どのような取組が行われたのか。

主な意見
● ポイ捨て防止重点地域のデータを蓄積、分析することで情報を可視化し施策に反映されたい。
● エコウォーカーという新たな取組を活用し市民参加を促すとともに、環境教育を進められた。

エコウォーカーとは、環境美化のために市民参加で清掃活動を行う登録制度で、現在はお子さんも含めて千人を超える登録がある。エコウォーカーの活動が、ポイ捨て防止重点地域などのデータとして蓄積されるので、もっと参加が増える取組にしていきたいね。

産業建設分科会
観光推進経費
《決算額 1,973万3,000円》
継続

論点
● 効果的な観光施策とは。

主な意見
● 正確な観光入込客数のデータを把握し、各関係機関との連携を事細やかに行うとともに、的確な戦略を立てることができる人材の確保と組織をつくられた。また、観光の宣伝については、各交通機関や地元観光事業者と協力し、観光客に喜ばれる仕組みを構築された。

産業建設分科会
観光推進経費
《決算額 1,973万3,000円》
継続

論点
● 効果的な観光施策とは。

主な意見
● 正確な観光入込客数のデータを把握し、各関係機関との連携を事細やかに行うとともに、的確な戦略を立てることができる人材の確保と組織をつくられた。また、観光の宣伝については、各交通機関や地元観光事業者と協力し、観光客に喜ばれる仕組みを構築された。

事前に視察した際、観光協会の思いと市の思いがちやんとかみ合っているのか、少し疑問に感じた。補助金を出してあとはお任せ…ではなく、市の観光推進のための話し合いの場や人材づくりなどを、市としても協力して考えるべきでは。

市長への 指摘要望事項(要旨)

セーフコミュニティ推進事業経費
◆ 再々々認証取得は行わず、今後は市民参加型の安全・安心なまちづくり事業を推進すること。

林業担い手育成事業経費
◆ 趣旨に沿った予算措置がされていない。必要性を再認識し、予算確保や体制整備を図られたい。

外国人観光客向け観光案内所窓口強化業務委託料
◆ コロナ禍で、外国人観光客減少が予想されたのに、雇用に関する対策がなく、今年度も予算が有効に使用されていないのならば、早急に人員を削減すべきである。

観光協会運営費補助経費及び、観光協会宣伝事業等補助経費
◆ 成果が表れておらず、補助金を出して放置している。予算の有効活用を考え、初心に戻り、観光とは何かを考えるべき。

今後も関係機関と連携するとともに、所管の委員会へ定期的に報告すること。

国際的な認証を取得しても、市民のほとんどが知らないようでは意味がない。安全・安心のまちづくりを多くの市民で考えるほうがよい。

山林が放置されていると環境も悪くなるし災害の危険もある。林業に携わる人づくりは急務だが、そこに予算が使われているか疑問。

外国人観光客向けの窓口人員を配置したが、コロナでほとんど仕事が無かった。それが今年度も続いているのはもったいない。

観光入込客数のデータをもとに検証するなど、具体的な客観的な観光推進対策がなされていない。市は観光協会任せにせず連携が必要。

しんがくのワンポイント解説



総務文教常任委員会

一般会計補正予算(第4号)可決(賛成多数)

トイレレトラレーラー配備の是非を問う

○災害対策経費 2670万円増額

大規模災害発生時の緊急用トイレ確保のため、移動設置型トイレレトラレーラーを配備するための増額補正。

反対討論・修正案

市の災害時トイレ確保・管理計画がない中で、災害時に本当に必要なものは何か、消防債の使い方も含めて総合的に考えるべき。けん引免許取得や保管場所など、課題を練り上げた上で予算計上すべきとして、当該予算を削除する修正案が提出されたが、賛成少数で説明責任を果たすこと否決となった。

生理用品を相談窓口や学校で提供

男女共同参画推進経費 176万3千円増額

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、経済的な理由で生理用品の入手が困難な「生理の貧困」が社会問題となる中、支援を必要とする女性や女兒に生理用品を無料提供するための増額補正。市立小・中学校や、市役所、保健センター、社会福祉協議会の相談窓口で配布される。

環境市民厚生常任委員会

一般会計補正予算(第4号)可決(全員賛成)

利用無料「陣痛タクシー」始動

子ども子育て支援経費 238万円増額

安心して出産ができる環境を整備するため、出産入院時に自宅などから、出産病院までのタクシー利用料金1回分を無料とする。

対象

亀岡市に住民票のある妊婦、または里帰り出産される妊婦。

利用方法

妊婦は、事前に市内タクシー事業者へ氏名や出産病院を登録して

【主な質疑】

問 利用開始時期は、11月(予定)。

問 24時間対応か。

答 対応時間は、6時から24時まで。

ワクチン接種、今後の見通しは

予防接種経費 9669万3千円増額

今後の集団接種の接種計画は、9月から集団接種会場を亀岡運動公園大体育館に移し、接種人

数を1日千人に規模を拡大した。11月末には、現状対象のうち、ワクチン接種を希望する方への接種が完了するよう計画している。

産業建設常任委員会

川の駅・亀岡水辺公園条例を制定

可決(全員賛成)

この条例は、川の駅・亀岡水辺公園を、桂川舟運の歴史・文化の学習の場として、また、豊かな自然や桂川を活用したスポーツおよびアクティビティの場として活用し、観光振興や

地域活性化を図るための施設として、必要な事項を定めたものである。桂川舟運の展示は、誰でも無料で見ることができ、また、展示室は、研修や子どもたちの学習のために利用することもできる。



本会議での討論

共産党議員団

三上 泉 議員

第1号議案(修正案)賛成討論
第1号議案(原案) 反対討論

トイレレトラレーラーの導入は、時間をかけ、熟考された上で提案されたとは思えない。理事者の説明では「8月初旬に関係者に提案されたのが始まり。」とのことであった。しかし、8月初旬に提案があり、8月23日に議案を提出するというのは、あまりにも期間が短すぎる。市民への説明責任を果たすため、明確に説明できるよう準備し、再提案する必要があると考える。市の防災計画、避難所運営におけるトイレ設置計画などを総合的に判断し、簡易トイレやマンホールトイレなど、あらゆる可能性と条件を出し合って検討することが大切であることから、この経費を削除することを求める。

第7号議案 反対討論

この条例によって、損害が全額回復されないことが生じる。賠償責任の上限を定めることは、住民監査請求や住民訴訟提起権の機運をそぐことになりかねず、違法な財務会計行為に対する抑止効果を減殺することにもなりかねない。また、賠償責任免除を条例で定めることによって、議会の議決が不要になり、チェック機能が果たせなくなることも重大だと考えるため本条例に反対する。

第11号議案 反対討論

令和2年度当初予算編成時に、本来の事業主旨と異なるものや使途が不透明なものなどは、再検討を求めべきと反対したが、前年に、決算としては異例の附帯決議まで上げて厳しく指摘した内容も依然として、何ら変更することなく計上され、執行された経費もあったことから決算認定に反対する。

緑風会

赤坂 マリア 議員

第1号議案(修正案)賛成討論

災害時、市民にとって何が必要なのか、改めて市民目線で考える必要がある。トイレレトラレーラーは、自走できず大きな車で行く必要があるが、「誰か」のよさに行つのが明確になっていない。マンホールトイレなど、他の手法も含め、計画を熟考する必要があることから、トイレレトラレーラー関連経費を削除する修正案に賛成する。

第11号議案 賛成討論

リーディングシティ亀岡を自指し、チャレンジ精神をもって、事業が推進されている。コロナ対策やワクチン接種にも真摯に取り組まれており、誰もが住み続けたいと思えるまちづくりに向け、事業が展開されていたと評価する。

新清流会

浅田 晴彦 議員

第1号議案 賛成討論

トイレレトラレーラーの必要性については、さまざまな議論が行われたが、財源は国の事業債やクラウドファンディングを活用することで、市の一般財源からの支出を最小限とするよう考えられている。レトラレーラーにはリフトが設置されており、バリアフリーにも配慮された設計となっている。また、コロナ禍で災害が起き、感染者と動線を分けなければならぬ場合や車中泊をする場合に活用することができ、他の非常用トイレにはない機能を備えている。運用するにあたり、解決しなければならぬ課題もあるが、災害時には大変有効な設備であることから、この経費を含め、原案に賛成する。

新清流会

齊藤 一義 議員

第11号議案 賛成討論

新型コロナウイルス感染症が爆発的に感染拡大する中、コロナ対策のため、9度の補正予算編成を行い、スピード感をもって感染拡大防止と経済活動への支援を着実に実行された。特に「特別定額給付金」など、市民生活への緊急支援や「かめおか商業応援キャンペーン」などの地域経済対策を矢張り早く実施することで、一定の成果を上げることができた。歳入においても、ふるさと納税額が前年度比で約2.12倍となり、全国1718自治体中、50位となった。今後も亀岡市の魅力を全国に発信することで、持続可能なまちが実現できるよう、取組が進められることを望む。

公明党議員団

山本 由美子 議員

第11号議案 賛成討論

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で延期・中止などを余儀なくされ、従来ごとく実施できなかった事業も少なくなかった。しかし、コロナ禍にありながらも、市民生活や地域経済への支援策などについては、しっかりと実施され、コロナ禍で厳しい状況にある方々に一刻も早く支援につながるようスピード感をもって対策を講じ、適切なタイミングで必要な事業を効果的に展開されたものと評価する。今後においても、財政状況がより厳しさを増すことが見込まれることから、限られた財源で効果的、かつ効果的な行政運営を進められるよう望む。

共産党議員団

長澤 満 議員

第8号議案 反対討論

「学校規模適正化」は、文部科学省が打ち出してきたものであり、各地のさまざまな教育の実践の中からその向上のための課題を探索して出てきたものではない。特色ある学校づくり、ふるさとを愛する教育を重視し、さまざまな分野で多様性を大切にするのであれば、規模の画一化を図る本市の「学校規模適正化計画」は見直すべきである。保護者の方などは、「編入に関するさまざまな課題について、教育委員会が真摯に対応してくれるのか信頼感が失われている。もう二度と悔しい思いをしたくない」と言われている。このような現状を放置したまま提案されている本条例案に反対する。

討論があった議案

- 第1号議案 令和3年度一般会計補正予算(第4号)修正案
● 第1号議案 令和3年度一般会計補正予算(第4号)
● 第7号議案 亀岡市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について
● 第8号議案 亀岡市立中学校設置条例の一部改正
● 第11号議案 令和2年度一般会計決算認定



討論とは… 賛成か反対かの意見を表明し、他の議員を自己の意見に賛同させようとする発言だよ。

傍聴のご案内とインターネット中継

亀岡市議会の本会議を議場でご覧いただくこと(傍聴)ができます。

○本会議当日に市役所8階議場までお越しいただき、傍聴届に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。

○手話通訳などをご希望される場合は、会議の1週間前までに議会事務局にご相談ください。

◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため当面の間、本会議・各委員会の傍聴を自粛いただきますようお願いいたします。



市政を問う

9月議会では、20人の議員が一般質問を行いました。その主な問答の要旨について各議員の要約原稿を掲載しました。(文責は各議員にあります)。なお、他の質問項目については、亀岡市議会ホームページでご覧いただけます。

※インターネットでも本会議のライブ中継・録画をご覧いただけます。

亀岡市議会 議会中継

検索

※今回から、議員の写真右下部を読みとると、その議員の動画を見ることができます。次号からは、会議録もご覧いただけるようになります。(最新の会議録が掲載されるのは約1カ月後です)。

市長 対策会議を3回開催して検討した。市役所5階の人権啓発課、保健センターB課、Comet+、社会福祉協議会で、昼用20枚と夜用10枚をワン

生理の貧困に係る具体的な対策は。困に対する具体的な対策は。困に対する具体的な対策は。

生理の貧困に係る具体的な対策は

三上 6月議会でも要望したが、課題となっていた生理の貧困に対する具体的な対策は。困に対する具体的な対策は。



三上 泉 議員

教育効果とは無縁の学校規模適正化計画は中止を

学校の数を削減しようとして生まれた計画だと認識しているのか。小規模校でも教育上何も問題は無い。多様性が求められる今、計画は中止すべきだ。教育長 背景は承知している。計画は必要であり、中止は考えていない。

セツトにして配布することとし、1200セツトを準備する。10月中旬から配布開始予定である。教育部長 児童生徒が心理的な負担なく、学習できるように、各学校の女子トイレに生理用品を配備する。

市長 1回目は令和2年11月、2回目は令和3年4月に実施した。利用総額は1億3千万円強で、経済効果は2億6千万円以上と想定している。今後は、クーポン券事業をはじめ、効果的に検討・実施していきたい。

コロナ禍における経済対策は

藤本 亀岡市は、コロナ禍における独自の経済対策の取組として、過去に2回、5千円のクーポン券を発行してきた。3回目のクーポン券を発行する考えは。効果的に検討・実施していきたい。



藤本 弘 議員

新型コロナウイルス接種の更なる促進と自宅療養者への万全な体制を！

方が接種し、89.6%の方が2回目の接種を終えている。64歳以下の方を含め、全体では41.21%の方が2回目の接種を終えている。今後、集団接種に12歳から17歳の枠を設け、若い世代の接種の促進を図っていく。また、自宅療養者に対して、南丹保健所と連携し、万全を期していきたい。

全員賛成で可決した議案

Table with 3 columns: 付託先, 件名, 結果. Lists various budget and policy items, all marked as approved (可決).

賛否の分かれた議案



各議案の内容は、亀岡市ホームページに掲載しているよ。

Table with columns for council members and their voting status (賛成, 反対, 無会派) for various proposals.

※福井英昭議員は、議長職のため表決権はありません。

人事関係

○新たな人権擁護委員候補者 原田博子氏の推薦に対し異議がないと意見を述べました。



ペットボトルのポイ捨てが一番の環境問題だ



平本 英久 議員

行う考えは。

平本 一部のコンビニやスーパーでは、ペットボトル回収機を設置し、店舗で利用できるポイントに還元する実証実験を行っているが、こうしたペットボトルの回収や削減の取組を

保健保育所は健全育成のために環境的な課題が多い、早期改善を求め

平本 保健保育所における保育環境は立地的なものなど、課題が多い。移転など早期の改善策が必要だと思いがどうか。

市長 保健保育所は耐震化工事も未実施であり、保育環境と

環境先進都市推進部長

長 ペットボトルの削減に向けた取組としては、マイボトル持参率向上に向け、42事業所の協力のもと、無料給水スポットを整備する。議員提案のペットボトル回収機の設置についても、積極的に民間事業者と協議を行い、できるところから取り組みたい。

して課題が多いと認識している。地元自治会からも保健文化センター横の市有地への移転に関する要望が提出されており、今年度中に設計業務の発注を行いたい。

流産や死産を経験した女性などへのきめ細かな支援体制の構築を



山本 由美子 議員

状態の把握などを行う産婦健康調査事業が挙げられているが、現在、本市では導入に至っていない。導入について府下の状況と本市の考えは。

山本 国から発出された「流産や死産を経験した女性等への心理社会的支援等について」の通知に、流産や死産を経験した女性への支援に活用可能な事業の一つとして、母体の身体的機能の回復や精神

誰もがデジタル化の利便性を実感できるように支援の充実を図るべき

山本 社会全体のデジタル化が進む中、デジタル技術を活用できる方とそうでない方のデジタル格差解消の取組が重要である。高齢者などを対象に行政手続きなどスマートフォン

使用方を支援するスマホ教室を身近な場所で開催する考えは。市長 携帯電話事業者と連携を図り、市民を対象としたスマホ体験教室の実施を企画している。

通学路の安全性向上を



竹田 幸生 議員

竹田 千代川小学校前の通学路、市道川関小線は、速度抑制のため、数年にわたり安全施設などの事業が実施され、一定整備されてきたが、PTAや地元が要望している時速30km速度制限の見直しは。

まちづくり推進部長

現在、警察が状況などを確認し、規制速度の変更に向け、検討されている。(後日、10月4日から制限速度が変更となること)が決定された。

竹田 亀岡市で初めて千代川小学校前と合わせて2カ所に視

覚的に浮き上がって見える横断歩道(トリックアート横断歩道)が設置された。今後、通学路で信号機のない横断歩道には、この安全施設を設置してはどうか。

まちづくり推進部長 今後、今回のトリックアート横断歩道の整備効果を検証し、警察とも連携しながら、信号機のない横断歩道の安全対策として、引き続き検討していく。

竹田 必要な所に広めていただきたい。



新たにできたトリックアート横断歩道

街路樹の管理は



石野 善司 議員

石野 美しい街路樹は、町の魅力の一つである。しかし、街路樹が大木化することによって、信号や標識が隠れたり、老木化したものが台風などによって倒木することもある。また、根上がりによって車道や歩道の通行を妨げるなど、多くの課題が見えてきた。街路樹が植栽されている路線は何路線あるのか。また街路樹管理計画などはあるのか。

路線である。街路樹の剪定計画は路線により異なるが、枝葉の剪定を概ね3年から4年に1回行っており、街路樹の状態も確認している。特に腐食し、倒木のおそれがあるものは、優先的に伐木するなど、適正管理に努めている。



道路に倒れた街路樹

まちづくり推進部長

市道1861路線のうち、街路樹が植栽されている路線は66

保護申請時、本人了解の同席者排除は申請者への権利侵害ではないか



並河 愛子 議員

どちらも他市に見られないほど、異常に減少しているが、要因は。

健康福祉部長 親族の方以外にも、民生委員や医療介護関係者などに同席していた、場合もある。

並河 生活保護申請時、相談者が依頼した支援者の同席を本市は拒否している。一方、京都府下の全自治体は同席を認めている。本市の同席排除はやめるべきである。また、2016年度の保護世帯は710世帯、2020年度は545世帯となっている。同じく母子世帯は、83世帯であったのが32世帯と、5年間で51世帯も減少している。

府下で中学校給食の計画もないのは本市のみであるが今後の見通しは

並河 中学校給食実施の計画は。市長 しっかり調査研究していく。

スケートボード施設の整備計画は



三宅 一宏 議員

まちづくり推進部事業担当部長 京都スタジアム南東側にある亀岡駅北3号公園内で、専用スペースの整備を進めている。初心者から上級者まで、幅広く利用いただける施設になるよう計画しており、令和4年度の完成を目指していきたい。

三宅 東京オリンピックを契機に、スケートボードが注目されている。今後、競技人口が大幅に増加すると予想されるが、スケートボード施設を整備する計画はあるか。

公共施設の料金体系は

三宅 人気があり過ぎて、申込みができない公共施設がある。と苦情を聞いている。市民と市外の方で利用料金に差をつけてはどうか。政策企画部長 市民サービスの向上の観点から、利用料金に差を設けることで、市外の方の利用が抑制され、結果的に市民が利用しやすくなると考えている。今後、指定管理者の再選定期などに検討していきたい。

亀岡市統計書を補完して、まちづくり

に資する町別などの地域情報提供を



市長 長澤 満 議員

長澤 ①亀岡市統計書を補完し、主な事項を町別などに編集した資料の作成を。②市民や行政が町別などの地域情報を把握・加工しやすいよ

別院中学校の編入の課題は、今一度、住民の願いを尊重して慎重な検討を

長澤 ①教育委員会には保護者などの理解を得たと評価し校区変更を決定したのか。②校区変更が決定すれば条例案の可否に関わらず、方針は変わらないという意識か。③教育委員会の決定は関係住民多数の意見に反する。今一度、慎重な検討を。

産業廃棄物処理施設建設計画の撤回を



田中 豊 議員

田中 宮前町の産業廃棄物処理施設建設について、住民などから南丹保健所に出された「ヒ素などによる公害等、生活環境への悪影響が生じないか心配、不安」の意見に対する、事業者からの第1次見解書が7月に出された。その内容は、真摯な回答ではなく、誠意がないものであると思うがどうか。

環境先進都市推進部長 住民の一人一人に対する親切、丁寧な対応が、本事業の理解を得るために、重要であると考える。

持続可能な循環型・環境配慮型農業

を通して本市の魅力発信を



市長 菱田 光紀 議員

菱田 本市は、有機農業のまちを目指し、環境に配慮した取組を進めている。国は、来年度から新たに「みどりの食料システム戦略」を進め、法律制定も考えている。一定の地域に有機農業を集め、AIを活用し、CO2排出ゼロを目指す農業機械の共同利用などで環境配慮型農業ができないか。

市長 オーガニックな野菜を積極的に作っていきける環境を整えることが、亀岡の将来にとってのポテンシャルにつながる。集約型の方がいろいろ

るな意味でやりやすい。環境に特化した農業政策を進めて行ければと考える。

菱田 「みどり戦略」の中に補助金をつけてモデル地区を作る動きがある。その中には、化学肥料、農薬を減らそうという動きもある。有機農業を進めることで「みどり戦略」のモデル都市にエントリーしてはどうか。

市長 ふるさと納税返礼品に野菜をたくさん使わせていただいているように、農業をまちの魅力的な産業に育て、産物をまちの宝として一層全国に届けていける環境づくりが重要である。今後の状況を見ながらエントリイしていければと思う。

コロナ陽性患者受け入れ施設の現状は



市長 大塚 建彦 議員

大塚 新型コロナウイルスの新型コロナウイルスの新規感染者数は減少に転じているが、予断を許さない現状が続いている。酸素ステーションや臨時の医療施設の整備、かかり付け医に

よる電話診察などの在宅療養患者への対応などは、どのように行われるのか。

市長 酸素ステーションや入院待機ステーションについては、現在のところ、亀岡市では緊急で整備を要するという情報を持ち合わせていない。再度、感染者が増えれば、考えていきたい。

城下町地区における景観計画は

大塚 平成23年度に亀岡市は、都市景観を守る目的で亀岡市景観計画を策定した。当時、特に城下町地区においては、どのような経過と目的で策定したのか。

まちづくり推進部事業担当部長 JR 亀岡駅南の城下町地区

については、城下町を印象付ける建造物や樹木の保全を図るとともに、居住者にとっても快適な環境整備を心がける。今後のまちづくりについては、住民と協働しながら考えたい。

新型コロナウイルスワクチン接種済証の活用と、未接種者への対応策は



市長 木曾 利廣 議員

木曾 個人宅を訪問する事業者が、訪問先に安心してもらえらるよう、新型コロナウイルスワクチン接種済証を活用することはできないか。また、未接種者に対する差別が発生しないよう、今後、どのように取り組むのか。

健康福祉部長 個人宅を訪問される事業者から、訪問先に安心していただくため、携帯できる接種済証を発行してほしいと要望があり、名刺サイズの接種済証の発行を開始した。9月7日現在で、362人の方が申請されて



訓練の様子

いる。亀岡市としては、事業者と市民の安心のためにも、この接種済証を活用していただきたいと考えている。議員から発言があったとおり、ワクチン接種はあくまで任意であり、アレルギーなどによって接種を受けられない方などもおられることから、強制するものではない。そのため、現時点では、接種済証を保有されている方への特典はない。今後についても、ワクチン未接種者への差別が生じないように、ホームページなどを通じて、しっかりと啓発を行っていききたい。

大井町に建設中のカインズ周辺の交通対策は



市長 木村 勲 議員

木村 事業者から、1日の来店台数は3877台と説明を受けた。①国道9号の下り車線から右折で侵入できないよう、道路中央にオレンジのポールを設置でき

ないか。②店舗西側住宅地の事故防止対策は。③道路案内看板を設置する考えは。

産業観光部長 現在、大規模小売店舗立地法に基づき、京都府が出店調整をしており、本市としても地元の見解や要望を踏まえ、京都府や関係機関に働きかけていきたいと考えている。

京都サンガスタジアムへの道路整備構想は

木村 京都サンガのJ1昇格が期待される中、渋滞緩和の道路構想として、①宇津根橋からサンガスタジアムまで、桂川右岸道路を整備する考えは。②市道並河蚊又線の事業計画は。

まちづくり推進部長

①来春に新宇津根橋の供用が開始され、順次下流に道路を拡張していく計画である。②市道並河蚊又線は、国の社会資本整備総合交付金制度を活用し、ほ場整備事業と合わせて、早期完成を目指す。

成人年齢が18歳に引き下げられるが成人式の計画は



浅田 晴彦 議員

浅田 令和4年4月から民法で定める成人年齢が18歳に引き下げられるが、亀岡市における成人式の計画は。

報誌や公式SNSなどを活用して周知したいと考えている。また、18歳で新成人になるという自覚を促し、成人として生じる権利や義務などについて、さまざまな機会をつくり、啓発していく必要があると考えている。

教育部長 18歳という年齢は、受験や進路を選択する非常なことから、法施行後も20歳で式典などを開催することを検討している。今後、20歳が新成人ではなくするため、「成人式」という名称は使えなくなるが、年内には最終的な方向性を決定していきたいと考えている。決定した内容は、速やかに広

浅田 成人式は、一生に一度の晴れ舞台であり、本人や家族にとって大変重要なイベントであるため、できるだけ早い時期に方向性を決定し、広く市民に向け周知を行い、混乱を避けられるよう取り組んでいただきたい。

誰もが、不便なく利用できる施設に



松山 雅行 議員

松山 市民の方が、川の駅・亀岡水辺公園を利用するにあたり、堤防から川までのバリアフリー化が必要であると考えているがどうか。

市長 堤防に被害を与えず、保津川遊船の乗り場のように管理道を設けることで、市民の皆さんが通れる道にできるのではないかと希望も持っている。今後、京都府としっかり協議し、市の思いを伝えていきたい。

万博を契機に本市の魅力を発信

松山 大阪・関西万博による本市への波及効果は。

市長 万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するため、亀岡市としても、環境先進都市に関わる取組など、積極的に参画していきたい。

市長 大阪府と隣接する立地条件を生かし、経済波及効果を高める必要がある。市独自の魅力を広く発信し、効果を受受できるような努めたい。

松山 万博の共創イベントによる本市への波及効果は。

市長 万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するため、亀岡市としても、環境先進都市に関わる取組など、積極的に参画していきたい。

西部地区の消防行政に対する考えと今後の取組は



奥野 正三 議員

奥野 西部地区における安全・安心のまちづくりの共通課題は、消防分署の新設と考えるがどうか。

補地を探して地元と協議する。」との発言があったがその後の進捗状況は。

副市長 西部地区4町と南丹市の西本梅町地域一帯をカバーする新たな出張所が必要だと考える。

副市長 令和3年4月からスタートした京都中部広域消防組合基本計画の基本施策に、消防拠点施設の整備に関する検討と具体化に向けた取組を位置づけたところであるが、候補地を探して地元と協議するところまでには至っていない。

奥野 平成30年12月に西部地区自治会連合会から、消防西部分署の設置要望書が提出された。令和元年西部地区ブロック懇談会で市長から「南丹市エリアも含め、消防分署を設置する考えで進めていく。なるべく早く候

奥野 今後、設置を進める上での課題は。副市長 建設費、車両の整備や隊員の人員費など、組合負担金が増加することについて、2市1町が合意することが最大の課題であり、今後合意形成に向けて鋭意取り組んでいく。

埋立てごみの中間処理、ごみの山を早く処理して！



赤坂 マリア 議員

赤坂 令和2年度は、プロポーザル方式で業者を選定し、事業は計画どおりに行われた。今年度、入札によって業者を選定したところ、事業が

予定より遅れていると聞いたが理由は。環境先進都市推進部長 ごみの搬入量に対して処理が追いついていない状況である。業務が円滑に実施できるよう、事業者と調整を図りながら、資源化率の向上、埋め立てごみの削減に努めていきたい。

通学路の変更、今でなくともよいでしょう！

赤坂 亀岡地区東部エリアにおける通学路変更の進捗状況は。

教育長 亀岡市は、小中一貫教育を推進していることから、通学路の変更は必要だと考えている。しかし、地域からの要望と保護者の意見が大きく異なっていることから、慎重に対応する必要があると考えている。

教育長 新型コロナウイルスの影響で、説明会などができていない状況である。

赤坂 通学路の変更は、急いで実施しなければならぬのか。

年谷浄化センター消化ガス発電の経営状況は



齊藤 一義 議員

齊藤 年谷浄化センター消化ガス発電の経営状況は。

市長 本市が事業者に供給する消化ガス量は、計画予定量を供給できており、事業者から得る売却収入は、令和3年8月末現在で約743万円、1月当たり約83万円である。

道路インフラ整備の方向性は

齊藤 国道9号の下り車線・王子交差点に右折レーンを設けるよう、国に要望しているがどうか。また、亀岡市役所前から加塚交差点まで市役所用地を提供し、府道の右折レーンを拡幅してはどうか。

まちづくり推進部長

市としても交通停滞を認識しており、機会あるごとに継続的に国土交通省へ要望していきたい。

た、市役所前は右折車両の滞留により直進車両の滞留が発生していることから、府道管理者の京都府及び交通管理者の亀岡警察署と相談する中で、信号機のサイクル見直しや、区画形状などを含めて、停滞緩和対策について検討していきたい。

子どもの貧困対策計画の策定、スタートが遅かったのではないかと



小松 康之 議員

小松 府内で16市町村が、子どもの貧困対策計画を策定しているが、本市の策定状況は。

小松 会議数が少ないが、十分な議論ができるのか。

小松 児童生徒が新型コロナウイルス感染症に感染した場合、濃厚接触者の特定は誰が行うのか。

小松 子どもの低学年児童に対するオンライン授業の実施方法は、

子どもの貧困対策計画の策定、スタートが遅かったのではないかと



小松 康之 議員

小松 府内で16市町村が、子どもの貧困対策計画を策定しているが、本市の策定状況は。

小松 会議数が少ないが、十分な議論ができるのか。

コロナ禍、先生や子どもたちの負担軽減をしっかりと考えてほしい

小松 児童生徒が新型コロナウイルス感染症に感染した場合、濃厚接触者の特定は誰が行うのか。

教育部長 日々の学習の中で、習熟度を高め、遠隔授業の試行などで把握した課題事項などを共有することで対応する。

教育部長 担任の先生が教育委員会と連携して判断する。

小松 仕事などで保

9月議会を終えて

毎号交代で、議長・副議長・監査委員からの、議会を終えてのコメントや活動紹介を掲載します。今回は監査委員の富谷議員です。



9月議会では、令和2年度の決算審査を行いました。私は、事前に監査委員として決算審議に臨んでおりましたが、決算特別委員会では2年に及ぶコロナ禍で、市民生活に直結する

防災、教育、福祉が適正に執行されていたか、最終活発な審議が展開されました。

今回の決算全体に共通していることですが、前回の決算状況と前年度の予算執行状況を比較すると、主な内容として、新型コロナウイルスの感染状況に伴う支援が充実しており、亀岡市が行う事業の方向性が変化していることがよく分かりました。

このように決算の状況を分析することで、今後の課題を明らかにし、市民の暮らしを守るため適切で効果的に事業が推進できるよう、これから議会での役割を果たしてまいります。

監査委員 富谷 加都子

インターネット中継を視聴して

市民の声



菊 沢 政 夫 さん
篠町在住

質問する側も答弁する側も、相手の言葉をしっかりと受け止め、敬意を払ってやりとりされているという良い印象でした。

別院中学校の統廃合、市立病院の現状、高齢者福祉の取組、生活保護受給申請の状況など、亀岡市の施策がどのように進んでいて、どんな問題点があるのか分かりました。

一方で、一つ一つの案件について、もっと掘り下げた論議が必要だと思いました。各委員会で詳しく議論が行われているのであれば、その内容や様子が市民にリアルに伝わるような手法や、より細かな単位での議会との懇談会を検討するなど、議会から市民へ、より丁寧な説明がなされるよう、今後も積極的な情報発信を願います。

小松康之議員 逝去



小松康之議員が去る10月8日に逝去されました。

小松議員は、平成19年に初当選し、現在3期目であり、副議長・監査委員などの要職を歴任され、本市の発展に多大なご貢献をされました。

ここに哀悼の意を表し、謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。



12月議会の予定

11月29日	本会議(議案提案)
12月7日	本会議(一般質問)
8日	議会運営委員会
9日	本会議(一般質問)
10日	本会議(一般質問)
13日	各常任委員会
14日	各常任委員会
15日	委員会予備日
16日	議会運営委員会
17日	各常任委員会
20日	議会運営委員会
	本会議(議案採決)

★NEW★ ホームページをリニューアルしました

亀岡市のホームページがリニューアルされたことに伴い、市議会のページも新しくなりました。「開かれた議会」を目指し、さまざまな情報を発信していきますので、ぜひご覧ください。



ご意見やご要望がありましたらお聞かせください。